

人間環境大学大学院

令和9年度
学生募集要項

総合心理学研究科
総合心理学専攻(修士課程)

人間環境大学大学院

総合心理学研究科 総合心理学専攻(修士課程)

・臨床心理学コース ・公認心理師養成コース

教育・研究の理念

本学では、教育の理念である建学の精神「人間環境学の探求」に則り、自然環境と社会環境を総合的にとらえる学問として「人間環境学」を位置づけている。総合心理学研究科は、その中でも特に社会環境、人、心を総合的にとらえることに焦点を据える。本研究科では、多様性の中で生きる人間を心理学の観点から総合的かつ科学的に理解することを目指す学問を総合心理学と位置づけ、総合心理学を自律的に深く探求し、その成果をもって社会に貢献しうる人材、また総合心理学を基盤とした高度専門職業人を養成する。

総合心理学研究科は、心理学の多様な専門領域を相互に結び付けることで、従来の枠組みにとらわれない総合的な人間理解を目指している。認知心理学、発達心理学、社会心理学、臨床心理学、健康心理学など、多岐にわたる心理学領域の専門家が協力して一つのテーマに向き合うことで、現代社会における複雑で多様な課題に対応するための実践的知識とスキルを提供することが可能となる。例えば、不登校や引きこもり、いじめといった問題、ゲームや薬物への依存の問題、自殺の問題、増加する犯罪の問題など、現代社会の複雑化に伴い人々が直面する心理的課題に対して、科学的探究に基づいた心理学的理解を深め、社会に貢献する研究を推進する。

教育研究上の目的、養成人材像、修得させる能力

(養成する人材像)

総合心理学研究科は、総合心理学を自律的に深く探求し、その成果をもって社会に貢献しうる人材、総合心理学を基盤とした高度専門職業人を養成する。

(教育研究上の目的)

総合心理学研究科は、多様性の中で生きる人間を心理学の観点から総合的かつ科学的に理解することを目指す学問を総合心理学と位置づけ、総合心理学を自律的に深く探求し、その成果をもって社会に貢献しうる人材、総合心理学を基盤とした高度専門職業人を養成することを教育研究上の目的とする。

入学者受入れの方針(アドミッションポリシー)

総合心理学研究科では、総合心理学に関する専門的な知識と技能を修得しつつ、科学的かつ創造的に学問を探求することができ、研究諸課題の発見とその解決に向けて主体的に取り組むことのできる人を求める。

1. 募集研究科、専攻、指導分野及び募集定員

研究科	専攻	指導分野	募集定員
総合心理学研究科	総合心理学専攻(修士課程)	臨床心理学コース 公認心理師養成コース	8名

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1)学校教育法第83条に定める大学を卒業した者。
- (2)学校教育法104条第4項の規定により学士の学位を授与された者。
- (3)外国において学校教育における16年の課程を修了した者。
- (4)外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
- (5)文部科学大臣の指定した者。
- (6)大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、大学院において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者。
- (7)本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。
- (8)専修学校の専門課程(修業期限が4年以上であること、及びその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
- (9)令和9年3月31日までに、上記のいずれかの資格を取得する見込みのある者。

※出身大学(または出身大学院)で専攻した分野と異なる分野であっても、上記の出願資格に該当していれば出願可能です。

※上記(7)により出願を希望する者は、本学が入学資格の認定を行います。入学資格審査を希望する者は、各入試日程の出願開始日までに関係書類の提出が必要となります。詳しくは、入試・広報部まで問い合わせてください。

3. 出願手続

本学ホームページ「入試情報」から出願サイトにアクセスし、ネット出願登録後、入学検定料を支払い、必要書類をマイページからダウンロードし出願期間内に簡易書留速達で郵送してください(別冊のネット出願ガイド参照)。

なお、出願登録時に顔写真(正面・上半身肩口まで・脱帽・背景無地の)もので、出願日前3ヶ月以内に撮影したもののアップロードが必要です。「ネット出願ガイド」をよく確認し、あらかじめ写真データを用意しておいてください。

【出願書類】

ネット出願登録と入学検定料支払い後、出願サイトの「マイページ」から出願書類(1)と(2)をダウンロードし、A4サイズでカラー印刷してください。

出願書類(3)～(4)は本学ホームページ「入試情報」の「出願書類ダウンロード」からダウンロードし、A4サイズで印刷のうえ、志願者本人が黒のボールペンで記入するか、Wordファイルに入力し印刷してください。

(1) ネット出願志願票

(2) 宛名ラベル

市販の角2封筒に貼付してください。

(3) 研究計画書(様式1)

本学所定用紙に1,200字程度で記入のこと(ただし、参考文献・引用文献は1,200字程度の文字数に含まなくてよい)。

(4) 履歴書(様式2-1、2-2)

(5) 出身大学の成績証明書(出身大学が出願日よりさかのぼって、3ヶ月以内に作成・捺印したもの)

・編入学等により最終学歴の証明書に認定となっている場合は、編入前の大学の成績証明書も併せて提出してください。

・大学院修士課程を修了された方および修了見込みの方は、修士課程成績証明書も併せて提出してください。

(6) 出身大学の卒業証明書または卒業見込証明書(出身大学が作成・捺印したもの)

(注)改姓等により、現在の氏名と証明書の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本(戸籍個人事項証明書)を添付してください。

※個人情報保護について

出願書類等に記入された個人情報は、本学入学試験及び入学手続に係る事項のために使用するものです。

本人の同意を得ることなく、上記以外の目的に使用することはありません。

※受験上の配慮

受験時において、障がい・疾病・怪我等による配慮を希望される場合は、出願前に入試・広報部(TEL 0564-48-4321)へご相談いただき、大学の配慮内容について確認していただく必要があります。出願前のご相談がなく受験された場合、ご希望される支援等を準備できない場合がありますのでご注意ください。なお、出願前に配慮についてご相談いただくことで入試結果の判定が不利となることはありません。

入学後の配慮については、学生支援部(TEL 0564-66-6120)までお問い合わせください。

4. 入学検定料 **35,000円** (別途事務手数料1,500円)

別冊の「ネット出願ガイド」をよく確認し、支払期限までにお支払いください。

【入学検定料の返還について】

支払い後の入学検定料は、次の①、②の場合を除き、いかなる場合も返還しません。

①入学検定料を支払ったが出願しなかった場合または出願が受理されなかった場合

②入学検定料を誤って二重に支払った場合

入学検定料の返還請求をする者は、入試・広報部(TEL 0564-48-4321)もしくは代表番号(TEL 0564-48-7811)まで連絡し、本学ホームページからダウンロードした必要書類を、令和9年3月31日(水)必着で送付してください。

〔受付時間〕 月～金 9:00～17:00(祝日除く)

5. 入試日程、試験地等

	出願期間	入試日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
I 期	令和8年9月1日(火) ～9月7日(月) ※締切日消印有効	令和8年 9月19日(土)	本学 (松山道後)	令和8年 9月25日(金)	令和8年 10月8日(木)
II 期	令和9年1月25日(月) ～1月29日(金) ※締切日消印有効	令和9年 2月22日(月)	本学 (松山道後)	令和9年 2月25日(木)	令和9年 3月4日(木)

①入試結果は、出願サイトの「マイページ」で合格発表日の13:00から3日後の17:00まで照会できます。

入試結果を印刷する場合は **印刷ボタン** を押してください。受験者本人に郵送での入試結果通知は行ないません。

②入試結果に関する問い合わせには一切応じられません。

6. 選考方法及び時間

選考方法 二段階選抜を行います。第一次選考に合格した者のみ第二次選考を受験することができます。

- 第一次選考 ・外国語試験
 ・専門科目試験
 第二次選考 ・口述試験

入試スケジュール

8:45 入室完了

試験時間	科目	試験内容補足
〈第一次選考〉 9:00～10:30	外国語 (100点)	英語 英語の辞書(複数)の使用(持ち込み)は可 ※電子辞書や専門分野の辞書は不可
11:00～12:30	専門科目 (150点)	心理学(臨床心理学を含む) ※辞書の使用は不可
13:30(予定)※1	第一次選考合格発表	指定場所にて結果を掲示
〈第二次選考〉 13:45～(予定)※1	口述試験	大学院での研究計画、公認心理師/臨床心理士を目指す上での 意気込みなどに関して口述試験を実施

※1 受験者数により、変更する場合があります。変更する場合は、入試当日、試験会場にてお知らせします。

7. 入学手続

合格者は別冊の「ネット出願ガイド」をよく確認し、入学手続をしてください。

学生納付金

学費種別	人間環境大学卒業生		その他の大学の卒業生		2年次	
	1年次		1年次			
	入学手続時	9月	入学手続時	9月	4月	9月
入学金	免除	－	200,000円	－	－	－
前期授業料	300,000円	－	300,000円	－	300,000円	－
後期授業料	－	300,000円	－	300,000円	－	300,000円
前期教育充実費	100,000円	－	100,000円	－	100,000円	－
後期教育充実費	－	100,000円	－	100,000円	－	100,000円
上記合計	400,000円	400,000円	600,000円	400,000円	400,000円	400,000円

【学生納付金の返還について】

一旦納付された学生納付金は返還しません。令和9年度大学院入試の合格者で、入学金・前期授業料・前期教育充実費を納付後、令和9年3月31日(水)17:00までに入学辞退を申し出た者に限り、入学金(入学金が免除されている場合には入学金相当額)を除いた学生納付金を返還します(振込手数料本人負担)。

また、出願資格または入学資格を卒業や取得等の見込みで受験し入学時までに要件を満たせないことが判明した場合も、入学金(入学金が免除されている場合には入学金相当額)を除いた学生納付金を返還します(振込手数料本人負担)。

上記の他に、下記諸費用が必要となります(令和9年度入学生予定)。

・学生教育研究災害傷害保険料(2年分)	1,750円
・学研交付帯賠償責任保険Aコース保険料(2年分)	680円
・健康診断自己負担分	4,029円
・学生証作成費	1,550円
・マイクロソフトライセンス利用料	2,000円
・生成AI登録料	26,000円
・非常食購入費	2,000円
合 計	38,009円

- ・令和9年度の諸費用については、これまでの実績により算出しています。諸般の事情により変更される場合があります。
- ・上記以外に教科書代及び実習費の必要な科目の実習費実費が別途必要となります。

8. 受験に関する注意

受 験 票	受験票は本学で出願を受理した後に、出願サイトの「マイページ」に公表します。志願者が出願書類を郵送してから本学で出願を受理するまで時間を要することがありますので、「マイページ」を定期的に確認してください。受験票はダウンロードし、出願時に入力した内容であるか確認後、拡大縮小せずA4サイズ片面で印刷し、点線に沿って切り取り試験日に持参してください。受験票が試験日2日前までにダウンロードできない場合には、入試・広報部までお問い合わせください。受験票は、合格発表、入学手続まで大切に保管してください。
遅刻について	試験開始後15分以上遅刻した者は受験できません。ただし、公共交通機関の遅延等やむを得ない理由により試験場に到着できない場合は、以下まで連絡をして指示を受けてください。 連絡先 松山道後キャンパス (TEL 089-926-7007)
試験室への入室	受付で受験票を提示して入室してください。 受験票を忘れた場合は、係員にその旨を申し出てください。 受験票のない者及び受験者以外は、原則として入場できません。 受験番号により指定された場所に着席し、受験票を机の上に置いてください。
昼 食	昼食は各自用意してください。
交 通 手 段	試験場へは、公共の交通機関を利用してください。詳細は本学ホームページを確認してください。
持 ち も の 筆 記 用 具	①受験票 ②筆記用具は、HBまたはBの黒鉛筆・シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)を使用できます。 ③下敷、定規、計算機・辞書機能つき時計等は使用できません。 ④監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、耳栓は使用できません。 ⑤外国語の試験時間のみ英語の辞書(電子辞書は不可) ⑥座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋を使用する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。英文字や地図等がプリントされているものは使用できません。
そ の 他	試験室では、携帯電話・スマートフォンの電源を切ってください。 不明な点、忘れ物などがあれば係員に申し出てください。

